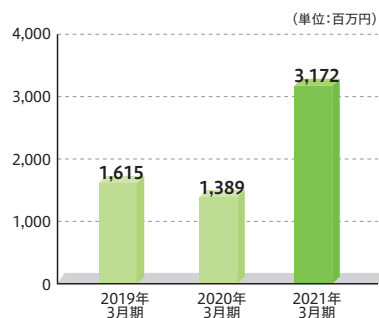


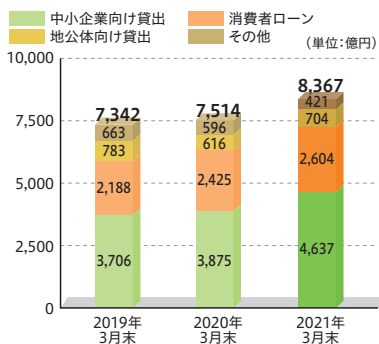
コア業務純益の状況

銀行の本業の収益力を表すコア業務純益は、貸出金利息及び有価証券利息配当金の増加による資金利益の増加に加え、役員取引等利益の増加などにより、前年同期比17億83百万円増加の31億72百万円となりました。



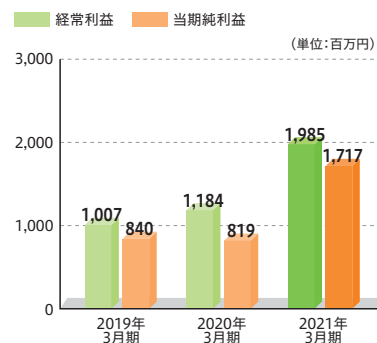
貸出金の状況

貸出金残高は、2020年3月末比853億2百万円増加の8,367億79百万円となり、仙台銀行として過去最高の貸出金残高となりました。



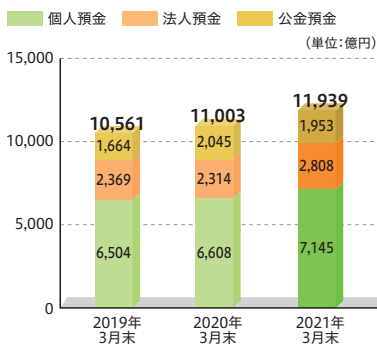
経常利益・当期純利益の状況

経常利益は前年同期比8億円増加の19億85百万円、当期純利益は前年同期比8億97百万円増加の17億17百万円となりました。



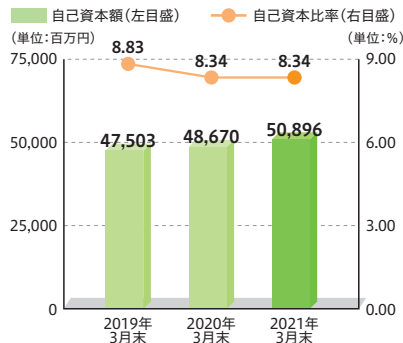
預金(譲渡性預金を含む)の状況

預金残高は、新型コロナウイルス感染症による特別定額給付金や融資金の歩留まり等により、2020年3月末比936億12百万円増加の1兆1,939億67百万円となりました。



自己資本比率の状況

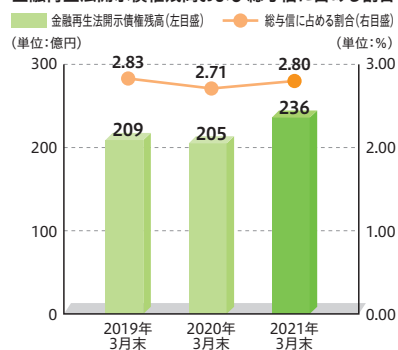
単体の自己資本比率は、当期純利益の計上及びじもとホールディングスとSBIホールディングスの資本業務提携に伴う5億円の増資により自己資本が増加した一方で、貸出金の増加等によりリスクアセットが増加したことから、2020年3月末と同水準の8.34%となりました。



金融再生法開示債権の状況

金融再生法開示債権の残高は、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う取引先のランクダウン等により、2020年3月末比31億46百万円増加の236億95百万円となりました。

金融再生法開示債権残高および総与信に占める割合



■ 経常利益 「業務純益」から「株式売買損益」や「個別貸倒引当金繰入額」などの臨時損益を加減した利益を指します。
 ■ 当期純利益 「経常利益」に「特別利益」と「特別損失」、そして法人税等の税金を加減した利益を指します。

※金額は単位未満を切り捨てて表示しております。